

国分寺小 校長室だより

椎の木陰

～第7号～

平成30年10月3日

～国小合唱部が、栃木県学校音楽祭中央祭に出場します。おめでとう！～

国小合唱部は、夏休み前から、昼休みや放課後の練習、そして夏休みの練習に励んできました。一つ一つの言葉を丁寧に心を込めて一生懸命練習する子ども達の姿は、感動的です。自主的に練習する姿もあり、高学年はリーダーとしての成長を感じました。

そして迎えた9月27日、栃木市文化会館での「下都賀地区学校音楽発表会」で『君とみた海』を合唱し、見事に『県中央祭推薦(出場)』を獲得しました。この曲は中学校でよく歌われる合唱曲でやや難しかったのですが、細かい旋律までよくつかんで友達と音と心を合わせ表現しました。10月22日の栃木県音楽発表会では、またすてきな思い出ができることでしょう。

この歌は、9月14日の国小体育館でのミニコンサートや、9月15日の石橋中学校での「下野市小中学校音楽祭」でも披露しました。70名以上の大合唱ですが、みんなで声を合わせ、気持ちを一つにして歌うことができました。このすばらしい歌声には、下級生からもあこがれのまなざしがあり、高学年からは「声がきれいに響く。」と賞賛の感想もありました。11月3日の感謝の会でも発表します。楽しみにしててください。



～Pepperと共に、プログラミング学習が進んでいます。～



下野市内の小学校が取り組んでいるPepperによるプログラミング学習は、12月15日(土)に市内コンテストが行われます。本校でも希望者33名の児童が、パソコン操作を駆使してプログラムを作り、Pepperがスムーズなコミュニケーションを取れるよう挑戦してきました。7月には選考会を開き、その中から発表会に出場するグループを決定し、現在は、その代表グループが週2回ほど集まって活動しています。コンテストのテーマ「身の回りで役立つPepper」に向けて、グループで協力し合いながら、様々なアイデアを出し合っています。どんな発表になるか楽しみです。

～楽しい演劇鑑賞会がありました。～

9月28日、国小体育館で、『演劇鑑賞会』がありました。劇団ポプラの皆さんによるミュージカル『オズの魔法使い』でした。劇が始まると、子ども達はミュージカルの世界に入り込んで、劇後は「もう一度見たい。」「あの曲知ってる。」などと、多くの歓声が上がりました。子ども達にとって理解しやすい内容で、「ふるさと」「優しい心」「勇気」などがテーマとしてあげられ、子ども達の豊かな情操を養う良い機会となりました。国分寺西小の友達も一緒に鑑賞し、みんなでゆったりとした温かい風が流れた時間を過ごしました。



～しいの木学級で、すてきな焼き物ができました。～



9月7日、戸沢茂先生を講師としてお招きして、しいの木学級低学年で『焼き物教室』を行いました。一人一人が粘土を捏ねるところから、皿の型作りまで仕上げ、戸沢先生がご自宅で焼き上げてくださいました。子ども達は、その手順や感想をまとめたり、完成品が手元に届いたり、達成感を味わうことができ、お礼の手紙をお渡ししました。毎年、戸沢先生のご指導をいただきながら、一人一人個性あふれるすてきな焼き物ができあがります。戸沢先生、ありがとうございます。

～総合的な学習の時間に、様々な体験活動が行われています。～



9月5日から3日間、4年生が『福祉体験』として、クラスごとにデイサービス海老原様を訪問しました。子ども達は、どのようにしたら喜んでいただけるかを考え練習するなど、交流会への準備を学級が一丸となって行いました。当日は、歌を披露したりお年寄りと一緒に手作りのゲームなどを楽しんだり、手作りのプレゼントをお渡ししたりしました。目線を低くしたり耳元で優しく話かけたり職員の方に対応を教わりながらお年寄りへの対応を変えていく姿に子ども達の成長を感じました。高齢者の方と触れあうことで子ども達自身が楽しみや喜びを感じることで、心温まる体験となりました。ご協力いただきました海老原様、ありがとうございました。

9月5日には3年生が、神輿師の小川政次様、地域特産物マイスター(かんぴょう)の北野道世様をお招きして、『私たちの住む下野市、地域のじまん』の学習をしました。小川様には、本物そっくりの小さい御神輿を見せていただき、実際にどのような歴史があってどのように作るかなどお話いただきました。北野様は、実物の夕顔の実とかんぴょうをお持ちくださり、作り方や製品についてお話くださいました。実際に製作に携わっているゲストティーチャーのお二人からお話を聞き、実物に触れるよい体験となりました。子ども達は、目を輝かせながら見たりたくさん質問したりしましたが、お二人ともどんな質問にも丁寧に答えてくださり、次の「下野市を自慢しよう」の学習につながる充実した時間となりました。



～子ども達の学力が向上してきています。～

9月10日、県教委の訪問があり、「国分寺小は学力が向上している(経年変化による)。」とお褒めの言葉をいただきました。子ども達一人一人が、素直に話を聞き友達とも高め合っていること、学校での授業はもちろん、宿題や自主学習にも意欲的に一生懸命取り組んでいること、教職員が日々の授業の準備や子ども達の心の教育に誠心誠意取り組んでいること、そして何より、ご家族の皆様のご理解とご協力による結果だと思います。今後ともご家庭の皆様との対話を大切に、子ども達の将来を見据え、同じ思いで育てていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

～新しい先生が来ました。よろしくお願いします。～

10月1日より3月31日まで、石濱先生が宇都宮市にある総合教育センターへ内地留学(教職員の学校外での研修)に行きます。新しく、小山市立旭小学校から、佐藤郁哉(ふみや)先生が来てくださいました。どうぞよろしくお願いいたします。

また、稲葉茉宏先生が、9月15日に入籍して、佐藤茉宏先生となりましたので、お知らせいたします。

～元気はつらつ体操で、子ども達も元気になります。～

6月から月2回、本校交流室(元会議室)で、地域のお年寄りが『元気はつらつ体操』を行っています。休み時間には、子ども達も交流室で発表や歌を披露しています。お年寄りはニコニコしながら聞いてくださったり質問をしてくださったりと、楽しい交流ができています。このような交流が少ない現代の子ども達にとって、心優しくなれる時間です。また、大規模校である国小では一人の子どもの発表機会も少ないので、発表の機会をいただいて褒めていただけることは、自己有用感も高まりありがたいことだと感謝の気持ちでいっぱいです。



ちょっとティータイム

今年は大きな台風が何回も来て、保護者の皆様には大変ご心配をお掛けしたりご協力をいただいたりと本当にありがとうございます。

10月1日朝、私が出勤する際見かけた光景です。ある6年生の女の子が、車で出勤するお母さんにニコニコと手を振って見送り、その後、台風で落ち葉やゴミが散らばった庭先をほうきで掃き始めました。家族の一員としてしっかりと育てていらっしゃる保護者様に感動しました。家族がいつも笑顔で声を掛け合ったり、小学生でも家庭の中で役割があるという家庭教育が、子ども達を大きく成長させると思ひます。社会人になって必要な生きていく力は、こうして少しずつ養われていくと感じました。

